

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議にご家族様が参加できていない。関心のあるご家族様が多い。	ご家族様にも運営推進会議に参加して頂く。	一年単位での会議出席委員を決定し定期的なご家族様の出席を目指す。手紙や電話で呼びかけ、決定していく。	6ヶ月
2	33	一度ご家族様に向け終末期の意向確認を行ったがそれきり行っていない。看取りの診断が出てからご家族様に再度確認し話し合っているが、早めの対応が出来ていない。	定期的に終末期の意向確認を行っていく。	一年に一回は書面で終末期の意向をご家族様に確認する。それに基づき、医師より看取りの診断が出てからではなく、体調悪化が見られた時点でご家族様と話し合いを進めていく。	6ヶ月
3	35	昨年避難訓練に消防の参加がない。また、これまで地域住民の参加もなく有事の際の避難場所の確保もできていない。	消防、地域住民の避難訓練への参加。避難場所の確保。	消防に避難訓練に参加してもらい避難にかかる時間や必要事項の確認を行う。地域住民の方の参加を運営推進会議や回覧版等で促していく。市に確認し避難場所の確保を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

